

学校だより かさっ子



平成24年
7月19日
No. 5
文責 中村富英

みんな成長しました！

る	ま	が		ぼ	う	う	れ	う	を	す	う
ね	たん			く	れ	し	い	し	あ	た	し
	お	は			し	さ	に	ご	け	ん	の
	せ	っ			い	ん	し	や	た	ち	お
	わ	た			か		た	を	よ	せ	
	す	よ			な		よ	き		ん	わ

上の作文は、最近書いた1年匠真くんの作文です。学校の玄関に子ども達の1学期のめあて（直筆）がはってあります。それは、4月に書いた文ですが、比べてみると、文字がしっかりしていること、文章が分かりやすい・・・など、この3ヶ月半の成長は目を見張るものがあります。これは、10人全員がそうです。

先日の水泳記録会でも全員ががんばりました。あつという間の1学期でしたが、子ども達の成長をみると、ほんとに嬉しくなります。

笠祇小ホームページを見てください！

6月中旬、笠祇小ホームページを新しくしました。その後、日頃の子どもの活動の様子をのせています。できる限り毎日！と思っていますが、更新できない日もあります。教頭先生、川瀬先生を中心に全職員で取り組んでいるところです。

約1ヶ月たちましたが、2900人の方が見ていただいています。もちろん、のべ人数ですが、この数字にはびっくりです。みなさんの笠祇小への関心の高さを感じると共に、全職員ががんばろう！！という気持ちにさせられます。

**夏休み期間中、子ども達の安全に気をつけて
有意義な休みにしてください。**

一学期間 ご協力ありがとうございました。

かさぎタイム！

笠祇小への訪問者パート2

前回の学校だよりでお知らせしましたとおり、7月18日は日下（くさか）さんご夫妻の話を全校児童で聞くことができました。打ち合わせの時間もなく前日に内容だけを確認することしかできず、ご夫妻には申し訳なく思っております。

しかし、お話の内容は、素晴らしい！感動！のお話をしていただきました。東日本大震災のこと、なぜ住むことになったのか、そして、フィジーという国はどんな国なのかをパソコンのプレゼンテーションで紹介していただいたり、現地の人たちの衣装やお金、うちわなど持って来ていただき、子ども達は、実際に手にとってみたり、衣装を身につけたり・・・と、めったにできない体験をすることができました。

東北で育ったご主人と、これまでフィジーなどいろいろな国の支援に行かれた奥様の話など、全てが実際に体験してこられたことをもとに話されましたので、子ども達も職員も、お二人の話に引き込まれました。

そして、最後にこの串間のよさ、笠祇のよさで話を結んでいただきました。

串間には私たちが求めているもの 全てがあります。何でもあります。美しい自然、きれいな空気、思いやりのある人々・・・ここで生きていくと決めました。という言葉は、もともと住んでいる私たちには、あらためて考えさせられる言葉でした。

日下さんご夫妻に心から感謝もうしあげます。ありがとうございました。



みんな真剣に
そして、楽しく
勉強しました。

